

大津市からのお願い

ブロック塀の安全性の確認をお願いします！

平成30年6月18日に大阪府を震源とする大地震が発生し、特にブロック塀の倒壊による大きな被害がありました。ブロック塀は、正しく施工されていないと耐震性に欠け、倒壊した場合、死傷者が出るなど大変危険です。また、倒壊すると避難や救助活動の妨げにもなることから、特に通学路や避難路等の道路に面するブロック塀の安全確保にご協力をお願いします。

ブロック塀について以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。

まずは外観で①～⑤をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や、わからないことがあれば、専門家(建築士等)に相談しましょう。

① 塀は高すぎないか。

- ・塀の高さは地盤から 2.2m以下か。(両側の地盤面の高さが異なる場合は、低い位置からの高さ)

② 正しい厚さのコンクリートブロックを使用しているか。

- ・ブロックの厚さは 10cm以上か。(塀の高さが 2m超 2.2m以下の場合は 15cm以上)

③ 控え壁はあるか。(塀の高さが 1.2m超の場合)

- ・塀の長さ 3.4m以下ごとに、塀の高さの 1/5 以上突出した控え壁があるか。

④ 基礎があるか。

- ・コンクリートの基礎があるか。

⑤ 塀は健全か。

- ・塀に傾き、ひび割れはないか。

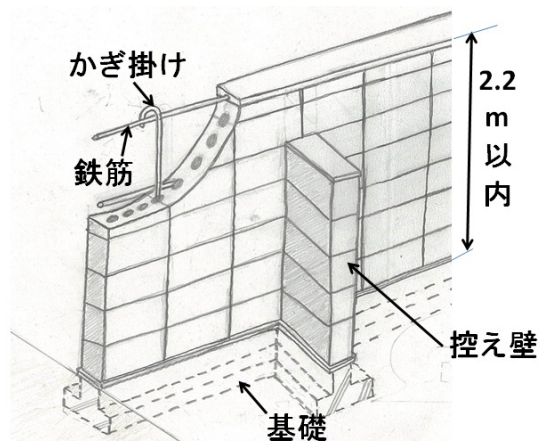
<専門家に相談しよう>

⑥ 塀に鉄筋が入っているか。

- ・塀の中に直径 9mm以上の鉄筋が、縦横とも 80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
- ・基礎の根入れ深さは 30cm以上か。(塀の高さが 1.2m超えの場合)

組積造(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造)の塀の場合

- ① 塀の高さは地盤から 1.2m以下か。
- ② 塀の厚さは十分か。(その部分から壁頂からまでの垂直距離の 1/10 以上)
- ③ 塀の長さ 4m以下ごとに、塀の厚さの 1.5 倍以上突出した控え壁があるか。
- ④ 基礎があるか。
- ⑤ 塀に傾き、ひび割れはないか。



維持管理は、所有者・管理者の責任です。
ブロック塀の倒壊による危険を認識し、
今一度自己点検をお願いします。



大津市役所 建築指導課
電話 077-528-2774